

霧ヶ峰高原一帯は100万年前前後に活動した古い火山で、今はなだらかな地形が連なっています。車山の標高は1925メートル、霧ヶ峰高原の最高峰です。山頂に気象レーダーの白いドームがあるので、見間違ふことはありません。冬はスキー場ですが、夏でもリフトが動いているので、楽に山頂に立てます。山頂からは八ヶ岳、南アルプス、中央アルプス、北アルプス、それに浅間や富士も見えます。百名山を数えると楽しいと思います。



これが完成した絵です



1、山頂の気象レーダー 少しわざとらしい白さになってしまいました



2、山肌はさまざまな緑を重ねます ところどころ雪田(残雪)を描きます



3、リフトの鋼線 これは白の不透明ペンを使いました このペンは他の場所にも使っています



4、初夏の高原の絵には白樺が効果的です この葉にも3色の緑を使っています



5、白樺の樹皮は 片方(右側)に影をつけその後横縞模様をつけます



6、ホテルの屋根は もう少し濃い色にすればよかった